

【募集要項】

期 間：令和2年 11月21日・22日・28日・12月5日・6日 の 5日間

対 象：高校生以上（定員50名を予定）

費 用：10,000円（学生5,000円）

講 師：中越および新潟県内で活躍する防災専門家、実務担当者、市民活動団体の方々

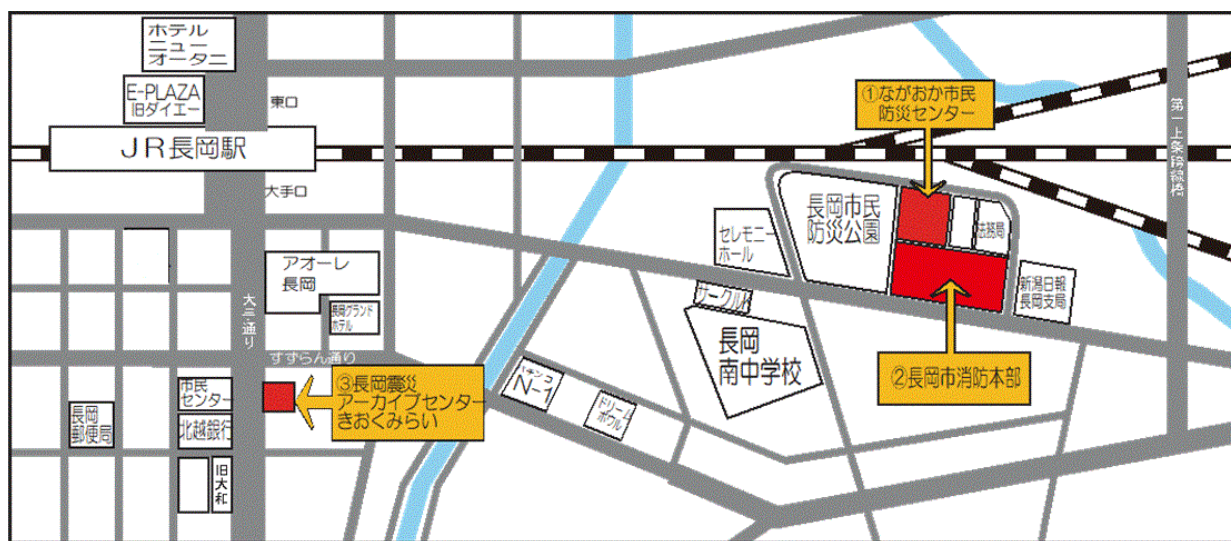
- 会 場：
- ①ながおか市民防災センター（長岡市千歳1-3-85）
 - ②長岡市消防本部（長岡市千歳1-3-100）
 - ③長岡震災アーカイブセンターきおくみらい（長岡市大手通2-6）
 - ④中越メモリアル回廊 各施設（そなえ館・きずな館・おらたる）

申 込：氏名、連絡先（住所・電話番号）、年齢、性別、職業を下記申込先まで、
電話またはFAXでお知らせください。

締 切：令和2年10月31日（土）消印有効

- ※1講座につき2単位取得可能、全40単位中、28単位以上の取得で卒業認定されます。
- ※欠席された講座はDVD補講が可能です。後日レポート提出で1単位取得できます。
- ※ながおか市民防災センター及び長岡市消防本部周辺は無料駐車場がございます。
- ※「きおくみらい」には専用駐車場がありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

【会場周辺図】



長岡市オリジナルキャラクター「ボーサイダー」

■お申込み・お問い合わせ先

主催：公益社団法人 中越防災安全推進機構
〒940-0062
長岡市大手通2-6フェニックス大手イースト2F
長岡震災アーカイブセンター きおくみらい
TEL:0258-39-5525 FAX:0258-39-5526
e-mail kiokumirai@cosss.jp
共催：長岡市（危機管理防災本部）

令和2年度・第15期 中越市民防災安全大学 受講生募集

災害から住民、地域を守り「防災」を志す市民のみなさまに
さまざまな知見から学ぶ機会を提供してきた「中越市民防災安全大学」を
コロナ禍での安全に配慮して、以下の日程にて開講します。
中越市民防災安全大学は「安全」や「防災」をテーマに、
家庭や地域の防災に役立つ知識、災害時に役立つ実技・備えを学ぶ
連続講座（全5日、20講座）です。

令和2年度講座日程（全5日間）

1日目：11月21日（土）

2日目：11月22日（日）

3日目：11月28日（土）

4日目：12月 5日（土）

5日目：12月 6日（日）

中越市民防災安全大学を卒業するメリットとは？

- ◆安全大学の卒業生には、氏名入りの「中越市民防災安全士」認定証を交付します。
- ◆卒業生でつくる「中越市民防災安全士会」に入会できます。安全士会のネットワークを形成しながら、次のような活動を行っており活躍の場が広がります。
地域の防災訓練などでの防災啓発活動、応急手当やAEDの講習、講演会や講習等へのスタッフ派遣、市民・会員に向けた情報発信、研修・イベントなどの企画、運営。
- ◆中越市民防災安全大学を受講することにより、全国的に通用する「防災士」の受験資格を取得できます。（通常は6万円程度必要のところ本受講生は不要）
講座最終日の「防災士試験」に合格すれば「防災士」の資格を得ることができます。

第14期（昨年度）までで686名の卒業生（中越市民防災安全士）が誕生しています！

令和2年度・第15期「中越市民防災安全大学」カリキュラム

日 程・会 場			テーマ・講 師	講 座	内 容（仮案）
第 1 日 11.21 (土)	9:00-10:30	〔③〕 長岡震災アーカイブセンター きおくみらい・ホール	オリエンテーション・講話 中越防災安全推進機構 諸橋 和行 長岡市・中越市民防災安全士会 岸 和義	1	開校挨拶・オリエンテーション 中越市民防災安全大学への期待
	10:40-12:10	〔③〕 長岡震災アーカイブセンター きおくみらい・ホール	地域防災の取り組み 前川地区避難所運営委員会事務局 岸 和義 長岡市青葉台3丁目自主防災会 神田 英一朗	2	自主防災会による地域防災活動の実践
	13:10-14:40	〔③〕 長岡震災アーカイブセンター きおくみらい・ホール	令和時代の防災 長岡技術科学大学 上村 靖司	3	近年の災害への取り組み、これらの防災のあり方
	14:50-16:20	〔③〕 長岡震災アーカイブセンター きおくみらい・ホール	防災コミュニケーション 長岡造形大学 福本 塁	4	防災ゲームで災害時のコミュニケーションを学ぶ
第 2 日 11.22 (日)	9:00-10:30	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	企業と防災、災害時の事業継続 株式会社 原信 山岸 豊後 株式会社 中越 小森 幸子	5	災害に対応する企業の備え、企業の視点から見た被災地支援
	10:40-12:10	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	地域一体で学校を支える長岡市の防災共育体制 NPO法人 ふるさと未来創造堂 中野 雅嗣	6	学校・地域・家庭が連携した持続可能な防災教育を皆で支える仕組みづくりについて
	13:10-14:40	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	河川洪水から自分の命を守る 長岡技術科学大学 斎藤 秀俊	7	洪水や津波などの水災害から命を守るための考え方と行動規範
	14:50-16:20	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	災害現場と支援活動 株式会社 野村防災 野村 卓也	8	災害現場での支援活動に求められること
第 3 日 11.28 (土)	9:00集合・出発	—	（ながおか市民防災センター前での集合、バス乗車及び解散）		
	9:50-11:00	〔④〕 おぢや震災ミュージアムそなえ館	おぢや震災ミュージアムそなえ館 施設見学 おぢや震災ミュージアム そなえ館	9	中越地震の経験と身近でできる防災対策
	11:30-12:00	〔④〕 やまこし復興交流館おらたる	やまこし復興交流館おらたる 施設見学 やまこし復興交流館 おらたる	10	山古志の復興までの歩み
	12:00-13:00		災害食体験（昼食） 地域防災講座インストラクター NPO法人 中越防災フロンティア	11	中越地震時の山古志の体験談、非常時に役立つバッククッキング体験、試食
	13:00-14:00	〔④〕 山古志地域	山古志地域視察 NPO法人 中越防災フロンティア	10	山古志の被災状況や復興現場
	14:30-15:30	〔④〕 川口きずな館	地域のコミュニケーション NPO法人 くらしサポート越後川口	12	災害に強い地域づくりに欠かせない地域のコミュニケーションとは
第 4 日 12.5 (土)	9:00-10:30	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	災害ボランティア～その進化と多様な役割～ 長岡技術科学大学 松田 曜子	13	片づけに留まらない役割、支援を生業とする人たちの連携、もともと地域にいた人たちの活躍
	10:40-12:10	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	水害・土砂災害の実例から学ぶ傾向と防災対策 新潟大学災害・復興科学研究所 ト部 厚志	14	水害、土砂災害のメカニズムと実態から学ぶ防災対策の教訓
	13:10-14:40	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	防災情報を活用した水害へのそなえ 株式会社エコロジーサイエンス 樋口 勲	15	災害を想定した気象情報とハザードマップの活用
	14:50-16:20	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	避難所での避難生活とは 福島大学 うつくしまふくしま未来支援センター 北村 育美	16	避難所・避難者に必要とされる支援の在り方とは
第 5 日 12.6 (日)	9:00-12:00	〔②〕 長岡市消防本部	普通救命講習 長岡市消防本部 救急係	17	心肺蘇生法/AED使用法/ほか（防災士試験受講資格・必修講座）
	13:00-13:50	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	長岡市の防災対策と災害対応 長岡市危機管理防災本部 原子力安全対策室	18	長岡市の防災対策及び災害時における対応
	14:00-14:50	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	中越地震から16年・地域のこれから 中越防災安全推進機構 稲垣 文彦	19	被災地の復興・再生とこれからの地域づくり
	15:00-15:50	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	講話・卒業式 長岡市危機管理防災本部 中越防災安全推進機構	20	卒業生への期待、講座振り返り・修了証授与
	16:00-17:00	〔④〕 長岡市民防災センター 2F会議室	防災士試験（申込希望者のみ） 日本防災士機構		防災士試験ガイダンス防災士資格取得試験

※本カリキュラムは予定であり、断りなく内容が変更される場合があります。
※災害の発生、感染症の影響等で講座が予定通り実施できない場合はその都度ホームページ等でお知らせします。